

2024年3月22日

各位

タイ王国天然ゴム公社と株式会社野村事務所、 ゴム種子調達・利用に関する共同研究に合意

タイ王国天然ゴム公社(Nakorn Tangavirapat 総裁)と、当社(代表取締役社長 野村 生次)は、2024年3月22日付で、タイ王国ゴム産業における新たな共同研究プロジェクトとして、タイ王国におけるゴム種子調達に関する覚書(MOU)を締結しました。

当社は、タイ王国天然ゴム公社とのパートナーシップを通じて、ゴム種子の調達、バイオ燃料等への利用に関する新しい戦略的アプローチを探求し、ゴム農家の生活水準向上と環境への配慮を促進させるとともに、脱炭素社会実現に向けた新たな可能性を追求し、持続可能な未来に貢献してまいります。

タイ王国天然ゴム公社 Nakorn Tangavirapat 総裁は、「この協力は、ゴム産業における新たなチャプターの始まりを象徴しています。野村事務所とのパートナーシップを通じて、環境への配慮を促進し、技術革新や持続可能なゴム生産・利用の探求を進め、ゴム農家や地域社会の発展を支援することを期待しています」と述べられました。



◆ タイ王国天然ゴム公社 (Rubber Authority of Thailand: RAOT)について
タイ王国天然ゴム公社は、2015年7月15日に設立された中央組織で、タイ王国内のゴム産業全体を管理しています。ゴムの研究、再植林、農地管理など、ゴム産業のさまざまな側面を監督しており、タイ王国のゴムセクターの効率と競争力を維持する役割を果たしています。

以上